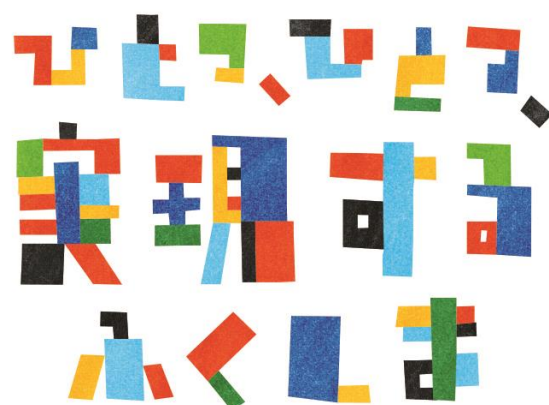




令和7年度

第11回ビブリオバトル福島県大会 相双地区予選会 記録集



福島県教育庁相双教育事務所総務社会教育課

イラスト・森優

中学生の部				
氏 名	所属校	書 名	著者名	出版社名
目 黒 彩 葉	原 町 三 中	※準チャンプ本 『凍りのくじら』	辻村 深月	講 談 社 文 庫
真 城 菜 那	原 町 一 中	※優秀賞 『ルルとミミ』	夢野 久作	立 東 舎
水 戸 稀 聖	石 神 中	※チャンプ本 『春、戻る』	瀬尾 まいこ	集 英 社 文 庫
中島禾一菜	原 町 二 中	※優秀賞 『あの夏が飽和する。』	カ ン ザ キ イ オ リ	河 出 書 房 新 社
高校生の部				
水 戸 悠 人	相 馬 高 校	※優秀賞 『思考の整理学』	外山 滋比古	筑 摩 書 房
鈴 木 心 陽	ふたば未来 学 園 高 校	※優秀賞 『ちょっと今から仕事やめてくる』	北 川 恵 海	K A D O K A W A
藤 原 優 芽	相 馬 農 業 高 校	※チャンプ本 『方舟』	タ 木 春 央	講 談 社
尾 島 望 花	原 町 高 校	※準チャンプ本 『ライオンのおやつ』	小 川 系	ポ プ ラ 社



【今回掲載した写真は全て相双教育事務所のデジタルカメラで撮影したものです】

発表参加者（中学生・高校生）

大募集！

7月31日（木）〆切

参加費無料

全国中学ビブリオバトル2025の
キービジュアルです
イラスト：爽々

令和7年度ふくしまの未来をひらく読書のプロジェクト
情報発信プロジェクト 東日本大震災子ども支援基金事業

ビブリオバトル 第11回福島県大会 相双地区予選会

令和 7 年 9 月 20 日（土）
13:00開始

主催：福島県教育委員会

各校から1名参加できます！
地区チャンプ本（中学生の部1名、
高校生の部1名）は、県大会に推薦
します。 10/12（日）県立図書館

観戦者
ボランティアも
同時募集！
参加は無料です

※申込者多数の場合、午前中に予備予選を実施する場合があります。

会場 南相馬市民情報交流センター

〒975-0004 南相馬市原町区旭町2丁目7-1

【問い合わせ先】

福島県教育庁相双教育事務所（担当：角田）
〒975-0031 南相馬市原町区錦町一丁目30番地
TEL:0244-26-1315
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

観戦者用 ボランティア用



実施要項を参照の上、上記のQRコードからお申し込みください

令和7年度

ビブリオバトル福島県相双地区予選会 ～発表者感想編～

きっかけ：

先生に、この大会を勧められたから
感想：

人前で発表するのが苦手なので、発表する直前まですごく緊張していましたが、質疑応答まで楽しくやりきることができました。



きっかけ：

先生にさそわれたから

感想：

言いたいことを全部言うことはできなかったけれど、とてもいい経験になりました。他の参加者の発表も面白かったです。



きっかけ：

昨年も参加して面白かったのと、新しい本に出会いたくなって参加しました。

感想：

2年目でも、とても緊張したけれど、練習以上の発表ができて良かったです。去年より楽しみながら発表できて、悔いなくできて良かったです。自分以外の発表もしっかり聞いて、読みたくなった本もたくさんあるので、今後少しずつ読んでいきたいです。



きっかけ：

この本、私はとても好きなので、読んでみたいと思う人が増えたらうれしいなと思って出場しました。。

感想：

初めて参加してみて、難しかったり緊張したりしたけど、やってよかったと心から思っています。



きっかけ：

図書委員会の委員長なので、大会の情報を先生から教えていただいたのをきっかけに、活動には積極的に参加していきたいとの思いがあったので、ぜひ参加したいと考えました。

感想：

話す前はとても緊張しましたが、話し始めてからは皆様の温かい反応のおかげで、楽しく話すことができました。アドリブ多めでしたが、本に興味を持っていただけで嬉しかったです。



きっかけ：

先生からのすすめ。もともと興味があった。

感想：

緊張したけど、スタッフさんや発表の皆さんがとても優しく、楽しく発表できた。皆の発表を聞いて、話がとても面白かった。また参加したい。いろいろな本を知れたので、ぜひ紹介されていた本を買って読もうと思った。



きっかけ：

前からビブリオバトルに興味があり、先生に誘われて出てみようと思ったから。

感想：

自分が『方舟』を読んで思ったこと、伝えたいこと、オススメしたい理由を5分間の間で発表することができたので良かった。また、中学校の部も高校生の部も自分の知らない本をたくさん紹介してもらったので、今後自分が本を買う時の参考にしようと思った。



きっかけ：

国語科の先生にすすめられた。

感想：

すごく緊張したけれど、前に立ったら一瞬で観客の方がうなずきながら聞いてくださって温かい雰囲気の中で発表できて楽しかった。



令和7年度

ビブリオバトル福島県相双地区予選会 ～ボランティア感想編～

今回、この大会にボランティアとして携わることができて本当に良かったです。

ビブリオバトルを初めて観戦したのですが、バトルのみなさんのレベルの高さに圧倒されました。1人1人の個性が光る発表や互いの健闘を讃えあう姿勢が素晴らしかったです。私もこうなりたいと感じました。

また、相双教育事務所のみなさんのサポートが本当にありがたかったです。優しく接していただいたおかげで、大役への緊張がほぐれ、安心しました。

また、ちょっとした疑問点や改善点にもすぐ対応していただけて、慣れない司会進行に安心して取り組むことができました。



きっかけ：

昨年もビブリオバトルに出ようと思いましたが、校内で1名ということで観戦者として会場にいました。今年はボランティアもあるという話を聞いて参加しようと思いました。

感想：

地元で開催している行事の運営に関われたこと、人前で話す練習ができたこと、なによりも大の本好きとしてたくさんの新しい魅力的な本と出会えたことがとても自分にとって良い経験ができたと思いました。出場者含めいろいろな人、特に高校生の方と関わり、コミュニケーションをとってお話を聞いたことがためになりました。

運営側として中学生の自分が県の行事に関わる機会が少ないので、新しい貴重な経験ができたと思います。ぜひ、来年もボランティアを募集することがあれば、参加したいです。ボランティアとして参加できて、とても楽しかったです。



初めてのボランティアでうまく進行できるかなど心配な部分があったのですが、当日は相双教育事務所の方々の手厚いサポートのおかげで、無事に成功することができてとてもうれしく思います。

また、今回のボランティア活動を通して、今まで苦手意識を持っていた人前で話すことに対して、やりがいを感じたり、自分でもできるのだなと新たな発見がありました。



令和7年度

ビブリオバトル福島県相双地区予選会

～観戦者の皆さんからのメッセージ編～

どの参加者も一生懸命に発表されていて、とても感動しました。心に響くのは、やはり「自分が好きな本」を発表している人だなということが分かります。私自身も本を読みたくなくなってきました。

みなさん、素晴らしい発表でした。たくさん練習したと思います。お疲れさまでした。

それぞれ工夫を凝らした発表、ありがとうございました。とても楽しめました。これからもたくさんの本と出合ってください。

素晴らしい発表をありがとうございました。まっすぐな思いが、こちらにも伝わってきて感動しました。

本に興味を持って、どんどん発表の機会があればいいなと思いました。

中学生、高校生の皆様とも堂々として「ノー原稿」で素晴らしいプレゼンだと感じました！ビブリオバトルというものの臨場感がかなり分かりました。印象的だったシーンは、発表者の方がご自分でスタートをクリックする点です。「自分の心のタイミングで話を切り出すのだ」と、静かに感動しました。家には積ん読の本が待っています。読み始めたい、そう思いました。



素晴らしい発表をありがとうございます。すぐにでも読みたい本ばかりで、楽しく参加させていただきました。これからも本との出会いを大切にして欲しいと思います。

発表の際の会場への問いかけがうまいと思いました。できれば全部に目を通したいと思えるような発表ばかりでした！発表者がお互いに質問し合う事、自発的、自然な興味が湧いてくるワクワクとした時間となりました。

おひとり、おひとり引き込まれる素敵な発表でした。ありがとうございました。全員優勝です！！

ステキな発表をありがとうございました。本に対する熱量を感じました。今後の活躍を楽しみにしています。

どの本も読んでみたくなりました。

素晴らしい発表、ありがとうございました。発表はもちろんです、発表者同士で本について語りあっている姿が素敵だと思いました。本好きなんだなと伝わりました。好きなものを語れるってとても大切なことだと思います。ぜひ、これからも本をたくさん読んで、自分の本棚を埋めてほしいと思います。



その本の面白さや、読んで興味を持って自分で調べたんだろうなとか、本に対する発表者の皆さんのアプローチがそれぞれで、とても面白く拝聴しました。高校生の皆さんの堂の入った発表っぷりに驚き、楽しかったです。文豪作品や本の厚さやテーマなど、手に取るのがためらわれがちな本が中高生からお勧めされるのが新鮮で良かったです。もっとたくさん話を聞きたいと思いました。

どの発表者も見本の見方や自分の熱い思いを個性豊かに発表していてすばらしかったです。質疑応答の中でのやりとりによっても、より本の魅力を感じている話も聞けて、とても良かったです。正直どの本も読みたくなりました。発表者も観戦者も本好きが集まるステキな会だなあと改めて思いました。

すばらしい発表をありがとうございました。学校でもビブリオバトルの楽しさを広めてください。

普段から本を読んでいる生徒だけでなく、ビブリオバトルをきっかけに本を手にした生徒もいたようですが、ぜひ読書を続けていって欲しいです。本を読むきっかけがボカロや動画になってきているのが印象的でした。

全員の発表が素晴らしく、読みたい気持ちが強くなりました。大変良いビブリオバトルだった。ありがとうございました！



5分間でメモもなくプレゼンする力が素晴らしいかったです。初めて見学しましたが感動しました。

普段からよく本を読む方ですが、どうしても自分の好みで偏ってしまいます。今日の発表を聞いて、新しい本との良い出会いになりました。ありがとうございました。

高校生のレベルが高かったです。しゃべりも上手なので話の内容が入ってきました。

みなさんととても堂々と発表されていて、その本に対しての熱量を感じました。これからも素敵な本に出会える事を願っています。

発表者、ボランティアの皆様今回はビブリオバトル予選会に参加いただきありがとうございました。どの発表もとても素晴らしく、どの本も、面白そうだな、読んでみよう、と思いました。また、他の発表者の方にも積極的に質問していて、皆さん本当に読書が好きなんだなと感じました。

ボランティアの皆さんとは会場準備から一緒に、特にアナウンス力が素晴らしくて驚きました。聞きやすくスムーズな司会のおかげで、会全体がとてもいい雰囲気で行われたと思います。また、お昼を一緒にいろいろなお話できたことも楽しい思い出となりました。



今日に向けて、たくさん練習を重ねてきたことを感じました。本への思いが伝わってきました。ぜひ、それぞれの学校でビブリオバトルを広めていてもらいたいです。

皆さんの発表を見て、どの本も読みたくなりました。あたたかい時間が流れ、あたたかい気持ちになり、今日ここに立ち会えて良かったです。

大人の私と同じような本を読んでいる、すごいと思いました。読みたいと思えた本との出会い、きっかけにすごく関心を持ちました。教えてくださりありがとうございました。発表、皆さん素晴らしかったです。

本の好きな所、どれほど好きなのかを、準備をたくさんしてきたり、色々な方法で伝えていて、どの本たちも読みたい気持ちになりました。



投票を迷うくらい、どれも魅力的な本でした。順番に読んでみたいと思います。

大勢の観客の前で緊張したと思いますが、それぞれ個性のある発表で素晴らしかったです。

どの発表も楽しく拝聴できました。冒頭から引きこまれる発表が多かったように思います。



台本を見ずに1言1言ていねいに発表している姿がとても立派でした。

皆さんのそれぞれの思いがプレゼンテーションでとても伝わってきました。本のすばらしさももちろんですが、質問への答えがとても上手で本の内容を更に素晴らしいものへと高めていきました。これからも素敵な本と出会い、ステキな人生となりますように。今日は、とても楽しくて参加して良かったなと思いました。

運営スタッフとして中高生ボランティアが加わっていることが素晴らしい。（学校の予選会で選ばなくても、参加してもらえる気持ちが嬉しい）

中学生、高校生が司会進行を行っており、生徒たちの主体的な大会として好意的に映りました。担当の方の綿密な準備、指導のおかげと思います。ありがとうございました。

中・高生の司会も、とても良かったです。

中学生や高校生の司会進行が良かったですと思います。発表者側だけでなく、運営側にも中・高校生をどんどん巻き込んでいけるといいですね。

中学・高校生が司会進行をしていたり、発表者への質問も活発にしたりしていて好感が持てました。本に興味・関心がある様子が伝わり、うれしく思います。

司会・進行を生徒が行っており、生徒さん中心のビブリオバトルになってとても良い雰囲気でした



スムーズな進行でとても良かったと思います。司会者の皆さんもとても良かったです。

みなさん上手で、久しぶりに本を読みたいなと思いました。

ボランティアの生徒が行う形の司会進行が良かったです。



発表、とても良かったです。これからも学生が本に触れる機会が増えることを名がいます。広げる良さを忘れずに。

全員発表は上手だったのですが、特に高校生の皆さんは上手かったです。

運営にボランティアの中学生が携わっているとのこと、素晴らしいと思いました。

今年度も素晴らしい相双地区のビブリオバトル予選会でした。ボランティアの中高生のご協力もあって、これまでと違った雰囲気の中で進められました。中高生の司会は場を和ませ、温かい雰囲気へと導いていました。また、発表者の皆さんも優しい言葉で、選んだ本の魅力と面白さに触れ、「ぜひこの本を読んでください！」と薦めてくれました。限られた5分という時間の中で、本に対する熱い思いは、バトル（書評合戦）を越え、バトラー同士の交流という形まで発展していました。

会場からは、「なぜこの本を選んだの？」「もし主人公などを芸能人から選ぶとしたら…」という質問もあり、場を盛り上げていました。瞬時に返答する力も試されるビブリオバトル。緊張しながらも笑顔で応えている発表者。全員で楽しめる貴重な時間。有意義な相双地区の予選会でした。

今年は8名のバトラーさんが集まって
くれて、大変盛り上がりました。自分で
も3分間のミニ・ビブリオバトルはやっ
たことがあります。5分間一人で話す
のは、かなり大変だったのではないかと
思います。その努力が、8冊とも呼んで
みたいという気持ちにさせてくれました。
さっそくAmazonで注文しました。発表
で聞いた感じと自分で読んだ感想は同じ
なのか、違うのか、今から楽しみです。

ボランティアの3人の皆さんもご苦労
様でした。中学生と高校生の大会を庁う
学生と高校生が進行する姿は、若者の力
強さを感じることができました。発声も
アナウンサー？と思ってしまうようなス
テキな感じでした。

これからもみんなで相双地区を盛り上
げていてください。



どの発表もすばらしいものでした。ど
の本も時間を見つけて読んでみたくなり
ました。そしてボランティアの皆さんの
素晴らしい活躍がありました。

今回のビブリオバトルは、小説やミス
テリーだけでなく、学術エッセイやボカ
ロ小説など、新しい可能性を感じること
ができました。レジュメや資料を準備せ
ずに、原稿のない中、自分の言葉で本の
紹介をすることは、とてもすごいことデ
ス。それをやり遂げた発表者の皆さんに
心から敬意を表したいと思います。

皆さんが今回の大会で身に付けた「相
手に分かりやすく物事を伝える力」は、
これからの生活でとても大切になる資
質・能力です。自分の思いや考えを、緊
張の中で相手に伝わるように話さなけれ
ばならない必然性のある場面が必ず訪れ
ます。その時、試行錯誤した今回の経験
が、皆さんの心の中に刻まれている一つ
の糧として、生かされることでしょう。
本が好きというその思いを大切に、
がんばってください！！



皆さん素晴らしい発表でした。ありが
とうございます。

一人ひとりが個性ある話し方で、聞き
手の興味を引くプレゼンだったと思いま
す。人に伝えることの大切さを実感しな
がらこれからの学生生活を楽しんでくだ
さい。

発表だけでも非常に大変なことです
が、それだけではなく、積極的に質問もし
ていることに敬服の念を持ちました。今後
も本に関するイベントにどんどん参加し
て欲しいと思います。

